

2024
vol. 5

magazine

発行・編集
橋南まちづくり委員会
橋南公民館館報委員会
印刷
株式会社 秀文社

橋南



4月4日追手町小学校入学式

赤門くぐりでは「松一子ども獅子舞」のお披露目があった



飯田東中学校

またお世話に
なります



教頭
塩澤裕美子

今年度より、飯田東中学校に教頭としてお世話になっております。およそ15年ほど前に担任として勤務していた東中に、まさか戻ってこられるとは夢にも思っておりませんでした。

学友会でりんごんに参加し、踊るのと並行して駆け回りながらアルミ缶を収集し、後日車いすを寄贈したこと、三年生が劇を上演した学芸会、そして卒業間際に起こった東日本大震災など、最後の一年間が思い出されま

す。この四月から、懐かしい方々との再会そして新たな出会いが続き、お声がけ下さる皆様の温かさ心から感謝しております。そして、どれほど学校が長年、地域の皆様に

大切にされてきたかを実感する毎日です。その思いを知れば知る程、今学校にいる私たちが、生徒の皆さんと共に彼らを取り巻く諸々に本気で向き合っていきたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。



追手町小学校

わくわく1ねんせい



1年担任
森本千優

春爛漫の4月、今年も追手町小学校に笑顔いっぱい1年生が入学しました。男子14名、女子15名、計29名のやる気に満ち溢れた可愛らしい子どもたちです。追手町小学校の優しいお兄さん、お姉さんに、学校のきまりや掃除の仕方などを教え

てもらいながら、日々たくさんの方々のことを吸収しています。初めてをたくさん経験する1年生。困ったことや、不安なことは、多くの友だちや、お兄さん、お姉さん、地域の方々に支えていただきながら、元気いっぱい成長していくことと思います。これから始まる追手町小学校での6年間。地域の方々に温かく見守っていただき、素敵なスタートになりました。今後とも、どうぞよろしく願っています。

将来構想実現のために力を合わせて進もう

まちづくり委員会

会長：會川百樹 副会長：木下 裕・北原市督 会計：小林正幸 監事：古川光亮・松下耕司・鮎澤 潤
顧問：原 勉 橋南自治振興センター所長：小林和弘 事務員：山田志乃

総務部長：小林正幸 建設部長：寺沢 賢 社会教育部長：井原勝彦
福祉部長：武田紀幸 広報部長：木下 裕

自治運営委員会

正副会長・会計・各町区代表・各委員長
中心商店街連合会代表（近藤正隆）・追手町小PTA会長（森本絃司）
橋南連合青壮年会会長（本田賢司）

生活安全委員会

交通安全及び防火防犯に関すること 他
（委員長：大倉辰彦 副委員長：徳永廣志）

交通安全部

街頭指導・交通安全教室・生活安全講演会・施設維持作業 他
（部長：徳永廣志 副部長：塩沢 篤・大倉辰彦・田中康之）

防火防犯部

防火防犯啓発活動・防犯パトロール・消防訓練 他
（部長：鈴木貴夫 副部長：高島良治）
赤十字奉仕団橋南分団長・飯田市消防団第1分団長

環境委員会

環境保全美化運動・ゴミ組成調査・リサイクルステーション活動・ラベンダー管理 他
（委員長：宮下勝吉 副委員長：辻村 章・萩元俊介）

健康福祉委員会

健康増進予防活動 地域福祉に関すること 他
（委員長：大田中志保 副委員長：今牧好子）

健康推進部

健康講座・がん検診申込書回収・飯伊保健補導員大会・県保健補導員大会 他
（部長：大田中志保 副部長：横井いずみ）

地域福祉部

介護ふれあい相談会・芸能発表会・敬老会・赤い羽根法人募金・ホッカホッカ敬老会
ふれあいサロン 他
（部長：今牧好子 副部長：中島貴美子） 民生児童委員会

公民館

社会教育活動・生涯学習各種講座・青少年育成活動・コミュニティスクール関連活動
丘の上5地区合同活動・まちづくり委員会主催事業への協力 他
（館長：齊藤一邦 主事：林 舞歩 管理係：戸崎佳代）

文化委員会

史跡めぐり・人形劇フェスタ・芸能発表会・文化祭・文化講座 他
（委員長：吉澤充志 副委員長：北林明之・篠田典秀・宮内千晴）

体育委員会

ウォークラリー大会・ソフトボール大会・女性バレーボール大会・囲碁ボール大会
ニュースポーツ大会 他
（委員長：福澤伊代美 副委員長：田中秀樹・小木曾 武）

館報委員会

橋南マガジン発行（委員長：田口勢季子 副委員長：平野由佳・安静俊祐）

育成委員会

子育て学習支援事業・しめ縄づくり・もちつき大会・書初め大会 他
（委員長：滝沢ひろみ 副委員長：村田雅展・阿部博晃）

橋南地区担当保健師：小池 友子 主任児童委員：林 隆 美
飯田市消防団第1分団 分団長：長谷部春生 副分団長：石原 元一
赤十字奉仕団橋南分団 分団長：會川 文子 副分団長：北原 則子・鈴木 治子
橋南地区民生児童委員会（11名） 会長：吉澤とも子 副会長：中村 邦男・前澤 雅子
橋南地区スポーツ推進委員：満澤 涼 橋南連合青壮年会会長：本 田 賢 司
追手町小学校 学校長：曾 我 佳 伸 教 頭：三 浦 克 友 PTA会長：森 本 絃 司
飯田東中学校 学校長：滝 澤 勇 一 教 頭：塩澤裕美子 PTA会長：矢 澤 清 彰

中心拠点「橋南」の まちづくりのため めざす3つの柱

1. 歩いて暮らせる街をめざして
～市街地の魅力で
チャレンジできる街～
2. 人と人のつながりが強い街を
めざして
～自治の力で誰もが
暮らしやすい街～
3. 伝統と文化の中心地をめざして
～彩り豊かな城下町と
りんご並木の街～

2019年3月決定 橋南地区将来構想

2023年度決算・2024年度予算

	2023年度決算	2024年度予算
歳入金額	13,384,315	12,910,000
歳出金額	10,336,068	12,910,000
差引金額	3,048,247	0

会計監査報告

監査の結果、正確適正に処理されていた
ことを認め、報告致します。
令和6年4月4日

監事 古川 光亮 ㊞
監事 松下 耕司 ㊞
監事 鮎澤 潤 ㊞

【歳入】

項 目	2023年度決算額	2024年度予算額
会 費	2,840,500	2,760,000
交 付 金	5,468,172	5,429,000
補 助 金	1,417,504	994,500
配 分 金	516,040	450,000
繰 入 金	0	0
繰 越 金	2,770,782	3,048,247
諸 収 入	371,317	228,253
計	13,384,315	12,910,000

【歳出】

項 目	2023年度決算額	2024年度予算額
運 営 費	4,007,501	5,000,300
負担金・補助・交付金	962,300	660,000
委 員 会 費	5,366,267	6,650,800
自治委員会費	758,550	870,000
生活安全委員会費	832,084	923,800
健康福祉委員会費	927,436	1,311,000
環境委員会費	1,131,540	1,260,000
公 民 館 費	1,716,657	2,286,000
予 備 費	0	598,900
計	10,336,068	12,910,000

今年度の抱負の第一は、皆様方と一緒に進めているりんご並木を、どの様にして名実ともに飯田市のシンボルとするかです。これについては現在も進行中です。より良いりんご並木に、と思っています。

第二は、橋南地区の人口問題です。長い間橋南地区は飯田市の中心市街地の位置にありましたが、今では人口だけで無く全ての点で他の地域より劣っており、もはや中心市街地とは言えない状況下にあります。

何より、これからの地域を担う若人の数が少ない。これが致命的です。今、現在いる方々もかなり高齢化が進み、このまま推移すれば限界集落化してしまっています。色々な手法で人口増加を行っています。その一つの手段として、人口増加施策を市の大施策として取り上げて頂く様な事を皆様と共に努力していきたく思います。最初の一步として空き家対策を徹底して行い、市からリフォーム資金を頂くような施策で積極的に橋南の住人を増やしたいと思っています。

将来構想にも織り込んだ施策を今ここで積極的に打ち出し、今後の皆さまにも引き継いで頂きたいと思えます。



橋南まちづくり委員会
会長 會川百樹

橋南まちづくり
委員会会長として
2年目を迎えました。
抱負を述べさせていただきます。

環境委員会



委員長 吉 勝 下 宮

橋南地区の皆様方におかれましては、環境委員会の活動にご協力を頂いており、ありがとうございます。リサイクルステーションが大きなトラブルもなく遂行できますのも、住民の皆様方の環境への意識の高さのたまものだと思います。

5月26日(日)には春のごみゼロ運動が実施されました。街を歩いていても、ゴミが散乱していることを目にしたことは殆ど無く、飯田のシンボルであるりんご並木周辺も美しく保たれています。

今後とも、橋南地区の美化にご協力頂きますようお願い申し上げます。



日本赤十字奉仕団



橋南分団長 子 文 川 會

こんにちは、日頃お世話になっております。

赤十字奉仕団の活動としては、地域の災害時における炊き出し、義援金の募集、公共施設の清掃や社会福祉施設への慰問、労力奉仕、赤十字資金の募集や収納など幅広い活動をしています。また、事故や病気の予防

飯田市消防団



第一分団長 春 生 谷 部 長

日頃より第一分団の活動にご理解いただき、地域の防火活動にご協力いただいております。感謝申し上げます。

さて、元日に発生した能登半島地震で、被災しながらも地域に密着した消防団

土砂災害防災訓練

去る5月9日「自主防災リーダー養成研修会」が飯田文化会館で開催された。「能登半島地震から学ぶ地域防災の重要性」というタイトルから自主防災組織に求められる事前の備えを学ぶ必要がある知識と技術を習得するため、救急法や健康生活支援講習会を積極的に開催しております。

これからも赤十字奉仕団への協力を宜しく願います。

の活動が報道されました。橋南地区も、被害の大きかった輪島市同様に密集した街並みが広がっており、決して他人事と済みますことはできません。防災活動には待ったなしの人員増強が課題と考えています。

第一分団が橋南の安心安全を守るように、この地域橋南が無火災であるように活動してまいりますので、今年度もよろしく願います。



おひま 4/20

気をつけよう

夕〆足配線 火事のもと

追手町小4年 篠田 桂 秀

昭和22年4月20日、街の一角から発生した火事は折からの強風に煽られて市街地の4分の3、60平方メートルを焼き尽くした。

「決して、この悲しみを繰り返してはいけない」という願いを込め、平成20年頃から、追手町小学校PTAの有志により、子どもたちと「火の用心」の呼びかけが始まった。

習した。

これを基に6月2日、「土砂災害全国統一防災訓練」が橋南地区で行われた。内容としては、①地域拠点となる本部設置訓練、②情報伝達訓練、③指定避難所のレイアウト作戦などであった。

災害は、いつ、どこで起きるかわからない。地域の皆さんも、各自各家庭での事前の準備をしましょう。

「備えよ常に」

5/12 5地区野球大会

橋南地区からは、箕瀬3丁目の
「羽団扇（はうちわ）」が参加



公民館関係者もチームメンバーとして参戦
体育委員長 福澤親子の継投、
甲子園常連校出身・森本さん（育成部）の
好リリーフが光った

大谷翔平選手のグローブ 公民館に展示

4/1～4/5



3/27 お弁当講座



レシピはこちら



講師に「とりきん」田中秀樹さん（松尾町2）
「健和会」村田雅展さん（追手町2）を迎えて
中学生5人を対象に行われた

5/19 シニアレディース ソフトボール大会

菅沼さんの力投で、最終回に逆転勝利！



道路

路面が崩れている場所や補修
された道路でも「段差注意」
の表示が至る所に。



段ボールベットを組み合
わせたスペースで約60人
が共同で生活

5/1～6

能登半島地震
派遣行ってきました

主事 林 舞歩



鬼ごっこ 5/22



クモ鬼、バナナ鬼、電子レンジ鬼、
三色鬼、コンセント鬼...
様々な珍しい鬼ごっこを
汗だくになりながら楽しみました。

今日の児童クラブ



児童クラブってどんなところ？

児童クラブは、保護者が放課後の時間帯に
仕事等で留守になる家庭の子どもの生活の場
と定義されています。

現在、1～4年生までの35人の児童が、元
気に過ごしています。

公民館にお出かけの際には、どうぞ覗いて
みてください。

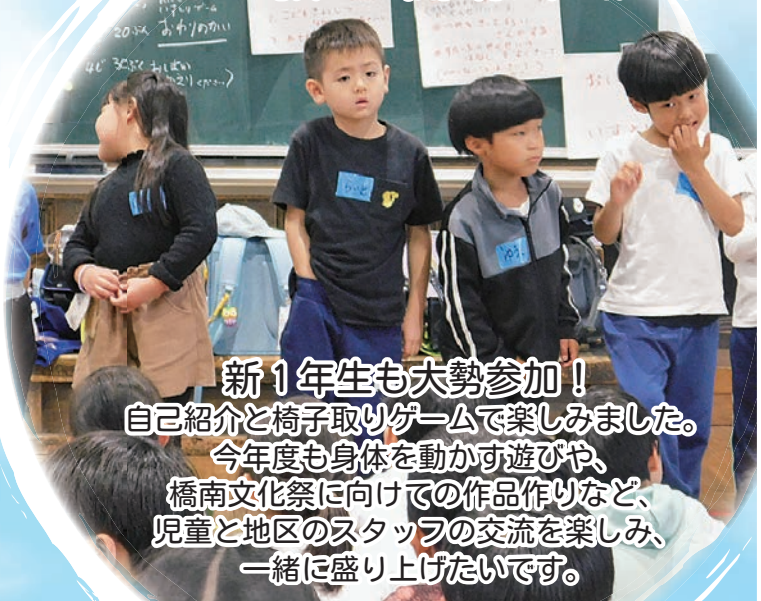
放課後子ども教室

けん玉あそび 5/8



保育士でけん玉先生の沖田優さんを招き、
けん玉遊びを通じて「集中」「挑戦」することの
大切さを学びました。

子ども教室 開講式 4/24



新1年生も大勢参加！
自己紹介と椅子取りゲームで楽しみました。
今年度も身体を動かす遊びや、
橋南文化祭に向けての作品作りなど、
児童と地区のスタッフの交流を楽しみ、
一緒に盛り上げたいです。

避難所では避難者同士のコミュニ
ティができたが、一方、孤立
気味の人はストレスをなかなか発散
できず抱え込んでしまう姿もありま
した。日頃から、ご近所と顔見知り
になることや、個人や家族で防災に
ついて見直しておくことが、いざと
いう時に助けになると感じました。



街並



発災から4か月経っても
なお、災害の爪痕が色濃
く残っていました。

拠点

都道府県ごとに教室1室を
借りて、テントで寝泊まり。
貴重な経験になりました。



避難

第38回
5月19日
(日)

橋南ウォークラリー大会

雨天



START



まずは受付をしよう

優勝

GOAL



佐々木さん親子
(箕瀬町)

つかれたけど
たのしかったです



ゴール後、日本赤十字奉仕団から
豚汁とおむすびの炊き出しがあり、
寒さと空腹が満たされました。

スタンプを
押してもらおう!



林主事の手作り♡

おたのしみ
ガチャガチャ♪



チェックポイントはどこかな?

問題⑩

問題も解こう!

飯田動物園にいる動物で、
各種イベントでは散歩もし
ている令和4年にやってき
た動物は何でしょう?

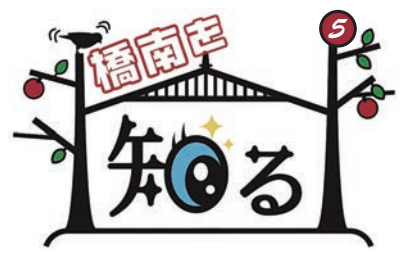
A アルパカ



橋南ウォークラリー大会

中間点





飯田ってなんなん？

能登半島地震で気になった人もあろうかと思いますが、珠洲市の「飯田」という地名。そもそも飯田って何？と思った人も多いでしょう。

珠洲市はもとと能登国一宮である「須須神社」が地名の由来で、社伝によれば創建は崇神天皇の頃といわれるが、天平年間（700年代中期）には現在地に移転されたと伝わる。この「須須神社」に宮家が寄進（御衣料・おんぞ）をするための御料地が珠洲市の飯田といわれている。寄進という言葉の方が正しいかわからないが、寄進のための租は土地の税すなわち米であり、神へ食を返す召しものの意から「飯」（めし）が使われると私は考えている。かつての莊園のうち、寄進に用いられた一部が飯田であると考えられる。

翻って当地の飯田は江戸初期に書かれた「大宮諏訪神社縁起」によれば、800年代に第2代征夷大將軍坂上田村麻呂が桓武天皇に命ぜられて東征（奥州平定）する際、諏訪祝家の後胤有員（ういん）に援軍を要請し、その際上諏訪へ寄進した神の（稲）飯田から上飯田となったと伝えられている。

坂上田村麻呂の伝承による飯田は千葉県にもある。成田市に残る飯田町、田村麻呂東征の際、香取神社に戦勝祈願する際、東に勝つという意味で「東勝寺」を創建、その際に寄進されたのが下総飯田。江戸初期には下総飯田領があり、のちに佐倉藩に編入され、東勝寺には飯田でも馴染みのある「宗吾霊堂」が祀られており、改易され飯田で幽閉された堀田正信について連想する人も多いだろう。佐倉の飯田には、平安時代「新皇」を称した平将門を追討するため、朱雀天皇が戦勝祈願し、新たに勝つ「新勝寺」を創建し、成就したことから飯田から成田へと地名が変遷した。

にある飯田町「飯田御厨（みくりや）」。伊勢神宮に食を納める重要な集積地で信濃・三河・遠州から集められた租・調を、海路を使って渥美半島・神島・答志島から伊勢二見へ送った昔からの伊勢詣の正式ルートの一つでもある。

令制国における一宮に関する「飯田」はほかにも。

大規模なものは尾張国の熱田神宮の飯田、現在の東区に飯田、北区に上飯田が残る。徳川家康が清須から名古屋へ城と城下を移転する通称「清州越し」の際、当時の中心であった中村ではなく熱田台地の高台に上飯田から御用水を引いて堀川を成し、名古屋城から熱田神宮までの大路を本町として条坊制（碁盤の目）の町を作った。設計したのは小堀遠州。

周辺の県で見渡すと、関ヶ原に近い美濃国一宮の「南宮大社（垂井町宮代）」にゆかりの養老町飯田。静岡は駿府城に近い遠江国総社の「静岡浅間神社」ゆかりの清水区飯田（旧飯田村）。山梨県は甲府城のある場所が甲斐一宮の神田である甲府市飯田、甲斐武田氏は甲斐飯田がはじまりで、のちに甲府と改められる。越後国は三条市飯田、そこにある五十嵐神社はかつて飯田神社と呼ばれていた。遠く四国は讃岐国の一宮「田村神社」近くに飯田郷があり、国分寺等も見受けられる。隣国の三河国に飯田はまだ特定できていないが、かつて国府がおかれた豊川市は宝飯（ほい）郡豊川郷。三河国一宮の「砥鹿神社」や国分寺もあり、周辺には市田や吉田（現豊橋市）、知立には「伊奈」があるので詳しく研究すれば見つけられるであろう。越中国には今のところ飯田地籍は見つけられないが、国府のあった高岡市周辺には飯田姓が多い。同じく飯田姓が多いのが相模・武蔵。相模国は横浜市泉区に飯田があり、平安末期、伊那郡飯田郷より移りし清和源氏伊奈氏流の大族と「飯田氏譜」にもある。小田原や武蔵国にみられる飯田もその類で、開府前の江戸の農村を徳川家康に案内した飯田喜兵衛も相模国飯田から移り住んだ信州飯田ルーツの飯田氏であり、これが飯田橋の由来。同じく当地ゆかりの飯田は県内にもあって、諏訪の飯田氏のルーツのほか、小布施の飯田、松本市の飯田町、いずれも当地ゆかりの飯田なのだが、詳しくはまたの機会としよう。

いずれの飯田も「三砂（三方を山）」に囲まれた高台、風水害の少ない稲作に適した穏やかな土地。宮家をはじめとした官人が、天の恵みの食（稲）を神に奉じて国家の安寧と民の平安を願うために定めた好適地が飯田なのであろう。群雄割拠の時代、幾多の戦国乱世の間も、この地を奪う大義名分もなく、戦禍にまみえることもなかったゆえに歴史の表舞台にでることもなく忘れ去られた地名が「飯田」。

古えに安寧の世を願って用いられた「飯田」。リニア新時代を迎え、全国が近くなりつつある一方で、人々のつながりは希薄になりがちな今日。本来の意味とは別にスローガンとしての「結いの田」説もそう悪くはないと思う。ゆめゆめ「我田引水」とならぬよう。※飯田の由来には諸説あります。

飯田市社会教育委員
飯田市美術博物館評議員

今村 光利
（箕瀬3）

自動運転バス



飯田市HPより

飯田市では、リニア開業後に、駅と中心市街地を行き来する移動手段のひとつとして、自動運転車両の導入を目指している。それに先立ち、4月に3日間、無事に試乗体験が行われた。
☆運転手がハンドルを持っていないのでドキドキしました。

私たちに気軽にご相談ください

丘の上5地区結婚相談員



松澤 香織
(社会福祉協議会)

村松 かおり
(橋北)

木下 容子
(羽場)

秦 かよ子
(東野)

滝澤 恵子
(丸山)

林 隆美
(橋南)



橋南ホームページ
橋南roomはこちら

6/30 Aブロック芸能祭

7/9 市長と語るまちづくり懇談会

7/14 橋南夏まつり

8/1～4 人形劇フェスタ

(8/1 中央保育園、8/2 仏教保育園、
8/3 追手町小学校)

8/3 りんごん (橋南連参加)

丘の上
恋活 Cafe

カフェ & ローションワーク

令和6年 7月27日(土)	飯田市通り町1-12 HIRANOYA (ひらのや)
午前 9:30～12:15 男性 25歳～37歳	午後 13:30～16:15 男性 38歳～47歳
女性は年齢不問・2回とも参加可能	
居住地 不問	参加費 1000円 (女性の2回目は500円)

お申込みは東野公民館へ
(Tel: 0265-24-9144 / 平日 9:00～17:00 受付)
お名前・住所・連絡先電話番号・生年月日をお知らせください。

お申込み締切 7月10日(水)まで
お申込みされた方へ詳細を後日郵送します。

主催：丘の上5地区 結婚相談員会 共催：飯田市結婚相談所

編集後記

去る三

月二日、

峯高寺を

会場に能

登半島地

震のチャ

リティコ

ンサート

が開催され

た。若手僧侶

によるお経

のコンサート

である。ニッ

チ

な分野であ

るにもかか

わらず、一〇〇

人を超える

聴衆と五十

三万円を超

える義援

金を集め、被

災地へと送

った。洋の東

西を問わず、

人の祈りの

声はやがて

音楽とな

り、聞く者

の心を癒し

てきたのだ

ろう。現地

へ赴いて

直接支援

することが

叶わすとも「力になりたい」という聴衆の願いと、安穩な世を願う祈りの声が被災地支援の一助となったのである。日本人はお互い助け合う文化がある。災害は近年増すばかりだ。明日は我が身と心に留め、一人一人ができることをできる範囲で、直接・間接問わずに協力支援していくことが大切だと思う。(安静)

